

災害時の清潔・健康ケア

災害時は、避難所生活や水不足など、生活していく上で衛生上のリスクが高まるため、体を清潔に保ち、健康に留意することが重要です。
体力のないお子様やご高齢の方は特に注意が必要です。



災害時の手の清潔

多くの人が入り出る避難所などでは、いつもより手が汚れがちです。手を清潔に保ちましょう。

汚れが残しやすいところ



水で手洗できないときの手指のケア方法

ぬれティッシュやお手ふきシートを使って、手指をキレイにふきましょう。



①手のひらを
しっかり
ふきます。



②シートを
裏返して手の
甲をふきます。



③親指の腹から
指先にかけて
汚れをふきとり
ます。



④その他の指も
親指と同様に
してふきます。

災害時のオーラルケア

ごえんせいはいえん

オーラルケアが不十分だと、ムシ歯や歯周病、感染症や誤嚥性肺炎などのリスクも高まります。

■ **ハブラシがないとき** 食べたものをお口に残さないことがポイント。

■ **お子様が気をつけたいこと**

よくかんで 食べる

かむことで唾液を
たくさん出し、
口の中の汚れを
洗い流す。

舌を使って 歯を掃除!

舌で歯をなめるように
掃除する。
ティッシュで歯の汚れを
ふきとるのも効果的。

食後に水や お茶を飲む

「くちゅくちゅ」
しながら汚れを
洗い流すように。

お菓子など間食をとる機会がふえがちなので、ムシ歯や歯周病のリスクが高まります。

- 口の中の細菌がふえないように、水やお茶でブクブクうがいを行いましょう。
- ダラダラ食べるのも、できるだけ控えましょう。



■ **ハブラシがあるとき** 水が不足していても、ハブラシで汚れを取りましょう。

■ **入れ歯をお使いの方は**

1

コップに少量の
水を入れ、ハブラシを
ぬらして歯をみがく。



2

ハブラシが汚れてきたら、
ティッシュなどでふきとり、
またみがくを繰り返す。



3

最後にペットボトルの
水で口をすすぎます。



● 洗口剤がある時は、あわせて使うとより効果的です。

お口の中を清潔に保つためには、
入れ歯をキレイにしておくことが大切です。

- 食後はできるだけ入れ歯をはずして
汚れを落としましょう。
- 入れ歯をはずした後は、
歯やお口の粘膜をガーゼなどで
ぬぐっておきましょう。



出典：水が少ないときの歯みがきの方法 日本口腔ケア学会・全国在宅療養支援歯科診療所連絡会のHPを参考に作成

オーラルケア情報に関する監修：東京医科歯科大学 中久木 康一先生

今日を愛する。

LION

ライオン株式会社 〒111-8644 東京都台東区蔵前 1-3-28